

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構との審査等の進め方に関する面談

2. 日 時：令和3年8月3日（火）9：00～9：30

3. 場 所：原子力規制庁10階南会議室（テレビ会議）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

志間安全規制管理官（研究炉等審査担当）、来住補佐、小多係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 奥田部長 他1名

経営企画部 技術副主幹

大洗研究所 高温ガス炉研究開発センター 坂場副センター長 他2名

5. 要 旨

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）から、HTTRを利用した水素製造試験について、以下のとおり説明があった。

- ・許認可に向けた対応については、機構内において水素製造施設の適用法規方針案及び新規制基準への適合のための設計方針案を作成し、これらの設計の成立性評価等を精査した上で、令和4年度に行政相談する予定である。
- ・これらの許認可に向けた対応にあたり、プラント動特性及び可燃性ガス等漏えいの影響等の安全評価を実施する予定であり、その結果により、設計方針の見直しの必要性が生じる場合には、行政相談のタイミングが遅れる可能性がある。

これに対し、規制庁からは主に以下の点を指摘した。

- ・安全評価の結果によっては、スケジュールの変更の可能性があることから、スケジュールの進捗については、適宜情報共有をお願いしたい。

これらに対し、機構からは了解した旨回答があった。

6. 配付資料

HTTRを活用した水素製造試験

以上